

気持ちいいね。ポイ捨てごみのない きれいなまち ～5月は『とよあけクリーン月間』～

みなさんの暮らしの中で安心感や気持ちがいいと感じるときはどんなときでしょうか。綺麗な景色や子どもの笑顔を見たとき、困っているときに声を掛けてもらったときなど人によってさまざまかと思います。

日々の暮らしが安心感に包まれ、気持ちよく過ごせることは市民みなさんの共通の願いです。

道路や公園に空き缶やたばこの吸い殻などがポイ捨てされている景色を見て気持ちがいいと感じる人はいないでしょう。

市民のみなさんが気持ちよく暮らせるまち「ポイ捨てごみのないきれいなまち」を目指して、今年度から毎年5月を「とよあけクリーン月間」とします。



「とよあけクリーン月間」とは？

- 1 実施期間 毎年5月1日～31日
- 2 目的 「ポイ捨てごみのないきれいなまち」を目指し、環境美化意識を高めることが目的です。
- 3 実施内容 (1)啓発活動
(2)清掃活動
(3)不法投棄物の回収およびパトロール

530運動は 廃止

これまで毎年実施してきた、530運動は事業の見直しで廃止となりました。みなさんのご協力に感謝します。ありがとうございました。

「家並役(やなみやく)」をご存知ですか？

ムラ人は、ムラに対して無償で労働力を提供する義務があった。阿野では、ムラ人総出による共同作業をヤナミヤク(家並役)と呼んでいた。この共同作業の日程などは、組長が総代などと相談して決めたとこが多いようである。共同作業には、一軒から一人、たいていは男子が出るようになっていたが、ムラによっては女子の出席を認めるところもあったようである。ムラの共同作業に出られない場合は、出不足金を徴収するムラも多かった。

「豊明市史」より

市内では以前から住民同士が協力して共同作業を行う風習があったようです。

阿野区の活動紹介

阿野区では毎年春と秋の年2回一斉清掃が行われています。以前はこの一斉清掃を「家並役(やなみやく)」と呼んでいました。一斉清掃の日は、区民は阿野ふれあい広場など町内3か所に分かれて集合し、草刈りや側溝清掃を行っています。1回の一斉清掃で2トントラック6杯分もの草が集められます。一斉清掃終了後は、阿野公会堂で役員による反省会が行われ、次回に向けて改善点などが話し合われています。

「ごみを捨てにくい環境を作る」

一斉清掃を実施している阿野区の三浦区長よりお話を伺いました。

「一斉清掃が行われる1、2週間前になると区内の空き地のいたるところで草刈り機の音が聞かれるようになります。一斉清掃は当日だけではない多くの効果があります。ごみを拾う住民同士と一緒に歩くと自然と会話が生まれ、コミュニケーションが図られます。住民同士のコミュニケーションが図られていると、「地域力」が高まります。「地域力」は防犯や防災に繋がります。自分たちのまちは自分たちで守る精神で、協力してごみを捨てにくい環境を作っています。」



日頃より市民の皆様のご協力により、きれいなまちが保たれています。
ありがとうございます。引き続きご協力をお願いします。

環境課からのご案内

1 草刈機の貸出について

空き地などに繁茂する雑草、枯れ草を除去し、土地を適切に管理していただくことを目的として、市内に住所または土地を有する人に対し、草刈機の貸出を行っています。

貸付料	草刈機1台（燃料1リットル付き）につき1回当たり510円
1回当たりの貸出期間	水曜・木曜日の2日間 または 土曜・日曜・月曜日の3日間 （火曜・金曜日は草刈機の点検日です。）
申請手続き	借用する日の7日前までに環境課にて申請および料金の支払いを行い、借用許可証の交付を受けてください。 （借用する日の2か月前から予約が可能です。）

※町内会または区による除草作業やアダプトプログラムによる団体・個人のボランティア活動に使用する場合には貸付料は免除されます。

2 資源分別教室について

ごみの分別理解の向上とごみ減量を目的に「資源分別教室」を実施しています。

対象	市内在住者で構成する団体（おおむね10人以上）
会場	会場の確保は開催を依頼する団体にてお願いします。
内容	資源の品目毎に分別の判断ポイントについて、具体例を提示し、分かりやすく説明します。（おおむね1時間程度）
申込手続き	開催を希望する団体は開催希望日の1か月前までに環境課へお申し込みください。

ごみの減量にご協力をお願いします

生ごみを出す時はよく水を切りましょう

- 水切りで悪臭、腐敗の防止になります。
- 水切りで燃えるごみの減量になります。
生ごみの水分量は約80%とされています。そのままだと、その水分を焼却場で燃やしていることとなります。
- 水切りで地球温暖化防止になります。
生ごみからの水分を除去することで、焼却施設での焼却効果や収集車の運搬効率が向上し、CO₂が削減できます。

ギュッとひと搾り！
するだけでごみ減量に！



その他の水切りアイデア集、生ごみや生ごみ専用袋に関するQ&Aなどについては、環境課のホームページで公開しています。ぜひ参考にしてください。

URL http://www.city.toyoake.lg.jp/kankyo/gomi_genryo/youki/namagomimizukiridaisakusenn.htm

問合先 環境課 ☎0562-92-1113